

# 第1回コミュニケーションスキルトレーニング研修

主催：近畿大学医学部附属病院緩和ケアセンター 共催：がんセンター

がん患者さんは進行度に関わらず、身体や心のつらさを伴っております。その中で再発、治療中止などの「悪い知らせ」を伝えらることは、患者、家族にとって衝撃的な出来事であり、精神的負担は図りしれないところです。伝えられる側はもちろんですが、伝える側の医療者にとっても大きなストレスとなることがあります。患者と医師との間により一層の良好なコミュニケーションを築き、がん患者さんが納得した上で安心して治療を受けることができるよう、コミュニケーションスキルを学べる研修となっております。

下記のとおり研修会を開催することになりましたのでご参加いただきますようお願い致します。

平成28年2月24日(水) 18:00～19:30

近畿大学医学部附属病院 円形棟大講堂

テーマ **医療におけるコミュニケーション**

「意識して使うコミュニケーション」

臨床心理士 二宮 ひとみ 先生

(獨協医科大学 麻酔科学講座)

「コミュニケーションスキルを学んで変化した医療現場」

緩和ケア専従医 / 精神科医長 小室 龍太郎 先生

(国立病院機構金沢医療センター)

場所：近畿大学医学部附属病院 円形棟大講堂

対象者：がん診療やケアに関わる医療関係者

参加方法：事前に別紙参加申込書にてお申込みください。(2/20 締切)

お問い合わせ先：近畿大学医学部附属病院 がんセンター担当事務

TEL 072-366-0221 (内線 5192)



